

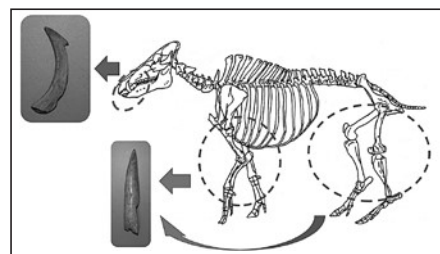
SDGsな縄文人

骨角器とは、動物の骨や角、牙や貝などを加工して製作された狩猟や漁労用の道具や装飾品のことで、主に縄文時代（約13,000年前～約3,000年前）の遺跡から出土します。前回紹介した貝塚や低湿地帯などの有機物が分解されにくい土壌で確認されています。

骨角器の素材として多用されているものはシカやイノシシの骨です。縄文人は骨や牙、角の特性を熟知しており、特に、まっすぐで長い脚の骨は、銚などの長い道具に加工され、骨より頑丈な牙や角は、水に強い釣針などの小型漁労具に加工されました。また、貝類は腕輪に加工したものや、小さい穴を空け、ネックレスのように使ったとされる装飾品が多く出土しています。

対馬で出土している骨角器の多くが銚や釣針といった漁労具であるため、縄文時代から漁業を生業としていたことがうかがい知れます。

貝塚で出土する動物の骨は破片が多く、ほとんどの骨に加工痕が見られ、捕獲した動物を骨まで余すことなく活用していたことが分かります。こうした縄文時代の、資源を大切にする精神を現代の私たちも見習うべきかもしれません。



上：イノシシ牙を加工した釣針
下：脚の骨を加工した銚先



重要文化財 佐賀貝塚出土骨角器（貝輪）

些細なことでもかまいませんので、疑問や質問がありましたらお気軽にお尋ねください。

あんにょん！韓国語

問い合わせ

文化交流課

上対馬振興部

地域振興課

☎0920(53)6111

☎0920(86)3111

<韓国の誕生日料理、わかめスープ>

今月は韓国の文化を
コラム形式で紹介します。

みなさん、アンニョンハセヨ！2月は私にとって特別な月です。私の誕生日が2月だからです！（´∀`）韓国では誕生日に必ず食べる料理がありますが、皆さんご存知でしょうか？今回はその料理についてお話しします。

誕生日にケーキを食べたり、自分が好きなものを食べたりもしますが、必ず登場するのが、韓国のわかめスープ「**미역국**」です。皆さんも一度は耳にしたことがあると思います。

この「**미역국**」は日常的な食事以上の意味を持ち、長い間韓国の文化に関わっています。「**미역국**」は韓国で、出産後の産婦に栄養を補充するため提供される料理で

あり、産後の体力回復に良いとされています。鉄分とミネラルが豊富なわかめは血を清め、栄養価も高いためです。そのため子どもの誕生日にもこのような健康と回復を象徴する「**미역국**」を食べるようになりました。

誕生日に「**미역국**」を食べることは、単なる食事ではなく韓国の文化や伝統を引き継ぎ、家族間の絆を確認する意味深い行為です。

普段わかめ嫌いの私も誕生日には必ず母の作った「**미역국**」を食べました。早くも対馬で2回目の誕生日を迎えます。皆さんは誕生日にどんな料理を食べますか？



対馬市国際交流員

シン ジョングン
申 政 根



対州馬保存・活用支援担当 なかや さくら 中屋 桜 隊員の活動を紹介します

現在、島内に44頭飼育している対州馬を未来に残していくため、子ども向け乗馬会（対州馬少年倶楽部、あそうベイパーク親子乗馬会）や、小中学校での授業などの普及活動を行っています。

あそうベイパークで行っている親子乗馬会は、5歳以上の子どものとその保護者を対象に毎月第2土曜日の13:00～15:00に開催しています。乗るだけでなく、お世話や餌やり体験などもできますので、ぜひご参加ください。（参加方法は保存会のFacebookをご覧ください。）

また、対州馬の魅力を知ってもらうためのイベント開催にも力を入れています。昨年12月1日に行われた対州馬ふれあい祭りでは、70人ほどの方にご来場いただき、子どもたちの発表会、人vs



対州馬ふれあい祭り 少年倶楽部の発表の一幕

ウマリレー、対州馬レース、ふれあい体験など、幅広く馬の魅力をお届けできたのではないかと思います。こうしたイベントを通じて、気軽に馬との触れ合いを楽しんでいただければ嬉しいです。

今後も対州馬保存会のSNS（Facebook、Instagram）や市の広報紙を通じて情報を発信してまいりますので、ぜひチェックしてください。よろしくお願いいたします！



対州馬保存会HP

たすけあい通信 Vol.88

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
対馬市長寿介護課 ☎0920(58)1118

地域たすけあい活動志越地区住民座談会を開催しました

10月17日（木）、峰町志越地区しごえにおいて『地域たすけあい活動 ～みんなで語ろう！10年先の自分たちのこと～』をテーマに地区住民座談会を開催し、16人の方に参加いただきました。

最初に先進地の実践活動の内容を動画で視聴いただいた後、地区の状況や、気になっていること、困りごとなどをお聞きしました。

同地区では、住民の居場所づくりのため廃材を使ってベンチを作ったり、近所の住民同士で声掛けしあったりするなど、日頃から一人暮らしの高齢者でも安心して生活できるよう積極的にたすけあいの活動に取り組まれています。しかし、買い物や通院においては、自家用車、家族の車、バスなどを利用されていて「今は特に支障はないけれど、今後5年、10年先はわからない」と不安を抱いている声が挙がっていました。

移動、外出に関する問題は、全国的にも課題となっており、さまざまな地域で住民同士でのたすけあいの活動の取り組みが行われています。今後も先進地や他地区の取り組みをご紹介します。更に活動を広げていけたらと思います。

第2層生活支援コーディネーター 齋藤・古藤



住民同士のつながりが強い志越地区です！



終盤のレクリエーションでは、団結力の強さが光っていました♪

国民年金について

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。国民年金は、20歳以上60歳未満の方は加入することが義務づけられています。加入や保険料の支払いなど、忘れずに手続きをしましょう！

国民年金のポイント

☑将来の大きな支えになります！

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

☑老後のためだけのものではありません！

国民年金は、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障がいが残ったときに受け取れます。

また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

長崎北年金事務所の出張年金相談

○と き 3月12日(水) 13:30～17:00

ところ 美津島行政サービスセンター

○と き 3月13日(木) 9:00～16:00

ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 3月7日(金)まで

★予約先 ☎095(861)1387

※保険料に未納があると、年金の給付を受けることができない場合があります。保険料には学生納付特例制度、納付猶予制度など免除制度がありますので、お支払いが難しい場合は、年金事務所または市役所の国民年金窓口にご相談ください。

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ

対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322

長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

賃貸住宅の原状回復費トラブル ～借り主の負担 契約前に確認を～



【相談事例】

4年間居住した賃貸マンションを退去後、貸主からハウスクリーニング費用やクロス、天井の貼り替え費用など計20万円の原状回復費用を請求された。契約書には原状回復に関する特約もなかった。普通に掃除をしており、たばこは吸っておらず、ペットも飼っていないので納得できない。

【消費者へのアドバイス】

原状回復とは、借り主の故意・過失や不適切な管理などにより、部屋に生じた損耗などについて修復することで、その費用は**借り主の負担**となります。借り主の通常使用によっても損耗や経年劣化が生じるケースもありますが、その場合は**貸主の負担が原則**です。納得できない点は国土交通省が定めている「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」（右図からご確認ください。）を参考に、貸主側に説明を求めてください。



トラブルにならないため次の点に注意しましょう。

- ①契約前に書類の内容をよく確認する。特に禁止事項、修繕に関する事項、退去する際の費用負担に関する事項や特約については必ず確認する。
 - ②入居前と退去時は、できる限り貸主側と一緒に賃貸物件の現状を確認し、入居前からあったキズや汚れなどの写真を日付入りで撮って記録しておく。
- 困った時は、居住地の消費生活センター、対馬市消費生活相談所にご相談ください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進課
☎0920(53)6111

豊高生×ブルーオーシャン・イニシアチブとの交流対話

対馬SDGsパートナーである長崎県立豊玉高等学校では「総合的な探究の時間」においてSDGsに関する学習に取り組んでいます。2年生は、海洋ごみ、磯焼け、ジェンダー平等、林業をテーマにグループで探究してきました。1年生は、海の社会課題解決に向け、今後取り組むテーマ（藻場再生、海ごみ削減、漁村活性化）を設定しました。

探究学習をさらに深めるべく、1・2年生合同の修学旅行において、学習の成果を島外の関係者に発表し、外からの専門的な視点で意見や助言をいただくため、対馬市と連携協定を締結している「一般社団法人ブルーオーシャン・イニシアチブ」（以下、BOI）の事務局企業（電通）が入居している大阪市中之島のオフィスビルを訪問し、高校生と企業人との交流対話を実施しました。

交流対話ではまず、BOIや会員企業（ロート製薬・イノカ）の概要・海の社会課題解決に向けた取り組みの講話を聞き、豊玉高校からは生徒代表者が高校の概要や探究学習の成果を発表しました。お互いのことを知った後、グループに分かれ、1・2年全8班の学習成果を説明し、企業の皆さんから様々な意見・助言をいただきました。交流の後「トライアンドエラーではなくトライアンドラーンが大切。挑戦から何を学び、次につなげるか。それを繰り返しながら、持続可能な社会の担い手としての活躍を期待しています」などと企業の皆さんから豊高生に対して力強いエールが送られました。

海の社会課題に関する探究学習の成果は、今年6月に開催予定の万博ブルーオーシャン・ドーム「対馬ウィーク」において発表予定です。今回の交流対話を踏まえ、探究学習の内容をさらに磨き上げていきます。



2024年12月18日、修学旅行での交流対話の様子

探究学習の成果を説明し、企業の方々から、様々な意見・助言をいただきました



問い合わせ
つしま図書館
☎0920(52)3900

3月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

リサイクル資料の提供について

3月1日(土)から、図書館資料としての役目を終えた本や保存期限の切れた雑誌をリサイクル資料として来館者の皆さんに無償で提供します。先着順、無くなり次第終了しますので、興味のある方はぜひ足を運んでみてください。

なお、配布予定の資料に関するお問い合わせや取り置きのご要望にはお応えできませんので、ご了承ください。

新刊



一般書

ドヴォルザークに染まるころ
(光文社)

町田 そのこ/著

廃校が決まった小さな町の小学校。最後の秋祭りに集う人たちの、過去と現在、そして未来が交差する。小さな町で、それぞれの人生を自分らしく懸命に生きる女性たちを描いた感動作です。

新刊



児童書

この日本語、どこからきたニャン? 語源図鑑
(サンクチュアリ出版)

猫野 シモベ/著

「やばい」「めっちゃ」…など、普段なにげなく使っている言葉の語源が、かわいい猫の写真とイラストに癒されながらまるわかり！日本語の奥深さを楽しむ1冊です。

新刊



おだんごどん リベンジ
(マガジンハウス)

ガタロー☆マン/著

前作でおつかいに失敗したケンちゃんが、おつかいにリベンジ！はたしてリベンジに成功するのか!?「失敗してもやり直す勇気」と「友を想う気持ち」がもつ強さを教えてくれる絵本です。

新刊



劇場版レッツゴー! まいぜんシスターズ 家族再会
(ポプラ社)

石崎 洋司/著
林 佳里/絵

まいぜんシスターズの大人気長編アニメ「劇場版家族再会」がついにノベライズ化！ぜんいちとマイツキーのはじめての出会いと冒険の物語を小説で楽しんでみませんか？